東京闇虫パート I・パート II (2013)

メディア 映画

ジャンル サスペンス

製作国 日本

色彩 Color

初公開日 2013/09/28

公開情報 エクセレントフィルム

【解説】

借金まみれの若者が裏社会の闇へ転落していく姿を描く本田優貴原作の同名コミックを実写映画化。テレビ「仮面ライダーW」でブレイクし数々の映画・テレビ作品に出演する桐山漣が主人公の若者を熱演。脚本・監督は「殺し屋1」（脚本）や「東京ゾンビ」（監督・脚本）を手がけた佐藤佐吉が担当した。

ギャンブルに明け暮れ借金まみれの生活を送る加藤亮は、ある日、ドサ袋に入れられ浅村という男の目の前に連れ出される。借金の形に雇われた加藤に与えられた仕事は、赤い封筒に入れられた金を目的の相手に届けるだけ、というもの。一回五万円というギャラに有頂天の加藤だったが、ヤクザの鯖田に金を届けた際、浅村から「鯖田に渡した金を取り返せ」と指示を受け…。

【クレジット】

監督	佐藤佐吉	
企画	伊藤秀裕	Hidehiro Ito
エグゼクティブプロデューサー	多田一昭	
プロデューサー	糸井美喜	
原作	本田優貴	『東京闇虫』（白泉社刊 『ヤングアニマル』連 載）
脚本	佐藤佐吉	
撮影	中飯明央	
美術	黒田享大	
衣装	吉田実穂	
編集	目見田健	
音楽	MOKU	
	森田祐司	
	皆川公幸	
照明	白岩正嗣	
録音	沼田和夫	
出演	桐山漣	加藤亮
	秋山莉奈	要
	穂花	さくら
	やべきょうすけ	鯖田
	豊原功補	浅村
	辻本祐樹	小田